1 第3600号（毎週金曜日発行） 2014年（平成26年）4月18日 金曜日 昭和9年12月26日第3種郵便物認可（昭和6年創刊）

NANKAI TIMES
南海タイムス
発行所/南海タイムス社 〒100-1401 東京都八丈島八丈町大賀郷2522-1 TEL 04996-2-3456 FAX 04996-2-0293

八丈島の干満

20日（日）

日出 5:05
日入 18:16
月齢 20.3

日	満潮		干潮		月
19	6 47	20 47	1 17	13 55	☽
20	7 22	21 48	1 55	14 44	☽
21	8 3	23 6	2 43	15 44	◐
22	9 1	-	4 1	16 59	◐
23	0 33	10 47	6 5	18 24	●
24	1 43	12 54	7 44	19 41	●
25	2 32	14 24	8 43	20 44	●

あしたばそば
あしたばそうめん
あしたば茶
八丈興発株式会社

坂上に2つのデイ開業

認知症対応とリハビリ型

この4月から樫立に2つの通所介護施設がオープンした。認知症対応型の「デイサービス スミレ」と、リハビリ型デイサービスの「あそんでおじゃれ」だ。これまで介護施設がなかった坂上地域にとっては、高齢者が住み慣れた地域で暮らしていくための社会資本整備が一歩進んだことになる。認知症専門とリハビリ特化というそれぞれに特色のある施設で、経営面も考えればチャレンジングな起業だが、地域住民とも連携しながら、坂上の介護の一拠点になってくれればとの期待は大きい。

地域密着の介護拠点に

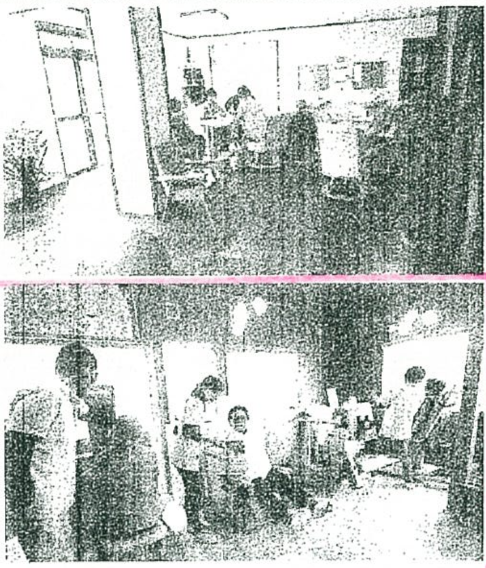
[illegible]

「住みなれた地域で暮らし続けられる明日、をつくる」という理念を掲げ、樫立の中心地（旧竹元商店）にオープンしたのが「デイサービス スミレ」。株式会社Peace Smileが運営する事業所だ。

代表は昨年秋まで14年間、養和会に勤務してきた社会福祉士の渡辺彰敏さん（42）。地域包括支援センターでの仕事を通して、認知症の高齢者を抱える家族の厳しい日常や、認知症でありながら独りで暮らす高齢者にも数多く接してきた。「自分が考えるケアを介護拠点がない坂上で実現したい」と、独立して施設を立ち上げることを決意した。

スミレが目指すのは、利用者が自宅にいるようにくつろげる家族的なデイサービス。そして地域と密接に交流していく施設であること。「認知症の方はこれからも確実に増えます。認知症になっても安心して暮らしていける地域づくりのお手伝いをするために、集落の中心に施設があることが重要だと考えています」と渡辺さんは話す。

1日に受け入れられる定員は12人。365日休まずに営業する。スタッフも他の事業所を経験した人や、異業種から転職し初めて介護に関わる人まで多彩。「こなし仕事にならないように」と、小規模の良さを生かしたケアの実現に意欲的だ。



自宅にいるようなゆったりとした時間が流れる「スミレ」のリビング。午前中は、すぐ近くの服部屋敷から太鼓の音が聞こえてくる（上）。

身体の柔軟性を保ち、筋力を強化する最新のトレーニングマシン4台が置かれた「あそんでおじゃれ」。窓の外には海が広がり、気持ちよく過ごせる空間だ（下）。

機能トレで介護予防

[illegible]

「いつまでも、元気に、楽しく」がコンセプトのリハビリ型デイサービス「あそんでおじゃれ」は、最新のトレーニングマシンを使って軽介護者の機能訓練に特化した介護保険施設。都道沿いの店舗（旧カノープス）を借り、リニューアルした。

三根でひょうたん島接骨院を運営する株式会社ウェルネスファームひょうたん島の経営だ。代表で柔道整復師の浅沼剛成さん（46）は、末吉小学校の旧校舎を利用して、スポーツ合宿やリハビリなどができる施設の構想も抱いていたが、利用のめどが立たず、この場所での開業を決めたという。

4台のトレーニングマシンが並ぶ施設内は、介護施設というよりスポーツジムの雰囲気。平日の午前と午後の2部制（定員各10人）で、利用者は身体状況に合わせたトレーニングやストレッチをこなす。浅沼さんは「介護予防が目的の短時間、少人数制のデイ。充実した日常生活を送れる体力が維持できれば、好きな畑仕事もできるし、家庭で介護する側、される側両方の負担が軽くなります。ここで心地よく疲れて帰宅してもらえば、高齢者が悩む不眠にも効果が期待できます」という。

浅沼さんが父の故郷である八丈島に移住したのは3年前。柔道の指導などを通して子どもたちとふれあう中、自分と同じ柔道整復師を目指す八高卒業生も増えた。「彼らが島へ帰ってきた時に働ける場をつくりたい」との願いも込めた挑戦だ。

地域で介護を考えるきっかけに…

これまで介護施設がなかった坂上に2つの事業所が相次いで開業したことについて、樫立自治会の笹本長利会長は「地元としては大歓迎です。まだ、存在が十分地域に浸透していないので、事業者と相談して見学会なども行いたい。便利な場所にもあり、認知症や介護予防を理解するきっかけになればと思う。高齢者だけではなく、子どもたちとのふれあいなども含めて、一緒にできることがあれば協力していきたい」と話している。

×

新たに開業した2事業所以外の島内のデイサービス（通所介護）提供事業所は、▽養和会・八丈町高齢者在宅サービスセンター＝定員45人（一般デイ33、認知症対応12）▽デイホームまどか（一般）＝10人▽ミニデイホーム八丈げんき（同）＝10人▽デイサービス花（認知症）＝10人——がある。

第6期介護保険事業計画今年度策定

解説

八丈町の14年度介護保険特別会計当初予算は9億4344万円。約600人の要介護者へのサービスコストだ。町は今年度、第6期介護保険事業計画（15年度～17年度）を策定するが、65歳以上の第1号被保険者の月額保険料基準額（現行4600円）は、5千円を超えると推計される。

介護保険事業を取り巻く環境は厳しさを増している。国は介護保険の要支援者向けサービスを段階的に市町村に移し、給付の伸びを抑えようとしているほか、一定の年金収入者の利用料負担（現行1割）の2割への引き上げ、特別養護老人ホームへの新規入所は原則として要介護3以上に限定することも検討している。国民に負担を強いる消費増税は行ったが、介護給付の査定は、これまで以上に厳しくなる。

島の介護サービスの中心は、唯一の入所施設の特別養護老人ホーム（100床）をはじめ、ショートステイやデイホーム、訪問介護、地域包括支援センターなどの業務を担う養和会。160人のマンパワーをはじめ、施設、資金面でも、島の高齢者福祉を牽引する役割を担っており、それは今後ますます重くなる。次期計画では、養和会を核に社会福祉協議会、各小規模事業所がそれぞれの特徴を十分に発揮し、地域福祉の充実に生かせるプランの構築が望まれる。

578人が介護認定

13年3月31日現在の八丈町の人口7990人のうち、第1号被保険者は34・8％の2778人。12年度内に要介護申請を行ったのは第2号被保険者を含めて609人で、578人が要支援1～要介護5の介護認定を受けている。このうち介護サービス受給者は80・4％の465人（在宅354、施設111人）。

	被保険者数		
	1号	2号	計
要支援1	81	1	82
要支援2	66	4	70
要介護1	99	0	99
要介護2	88	1	89
要介護3	73	3	76
要介護4	82	1	83
要介護5	78	1	79
合計	567	11	578

13年3月31日現在

おがさわられクルーズ!!
夏真っ盛りの父島・母島!!
◎実施期日 平成26年6月19日(木)～6月24日(火)
◎お申込期間 平成26年4月21日(月)～6月5日(木)

【片道運賃】八丈島～小笠原（父島） 天候等により実施できない場合は中止となります

	等級	2等	特2等	1等	特1等	特等
運賃	おとな	16,200	24,530	32,400	37,600	40,490
運賃	小学生	8,100	12,270	16,200	18,800	20,250

※船内の食事・島内宿泊代・島内バス代等は含まれません
※幼児（6歳未満）は大人1人につき1人無料。1人をこえる場合、1人につき小学生運賃をいただきます
申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、「八丈マリンサービス 底土港事務所」に現金を添えて直接お申込み下さい。電話での受付はいたしません
受付時間 月～金曜日 10:30～15:30 土・日・祝日 10:30～11:30
その他 (1)小笠原の宿泊、観光等はお客様ご自身の手配となります
(2)底土港使用を原則とし、同港使用不可能のときは寄港をとりやめます
(3)復航時、底土港接岸不可能のときは東京港へ直航します
主催 八丈町・小笠原海運（株） 後援 小笠原村
※お問合せは 八丈マリンサービス（株） TEL 04996-2-1211

八丈町 島民公開セミナー
年々増えている「もの忘れ」（認知症）、もの忘れとのつきあい方や、薬剤師とのかかわりの観点から、「もの忘れの最新医療・医薬分業」について、分かりやすく解説していただきます。

日時 4月26日(土) 午後2時～4時（午後1時30分開場）
会場 八丈町多目的ホール おじゃれ
座長 町立八丈病院長 村井 邦彦先生
※入場無料（事前予約は不要です）
講演1「医薬分業による薬剤師のかかわり」
日本医科大学付属病院 薬剤部 係長 伊勢 雄也先生
講演2「もの忘れに気がついたら？ 認知症にならないためにはどうする？～認知症専門医からの提言」
日本医科大学千葉北総病院 神経・脳血管内科 部長 山崎 峰雄先生
主催 八丈島老人クラブ連合会 共催 Eisai エーザイ株式会社

ジャズの夜
vol.13-14
GWの夜 スタンダードを聴きながら…
5/3sat, 5/4sun
at Pot Hall
※ポットホール
開場 7:30pm
開演 8:00pm
Ticket
前売券 ¥3000
当日券 ¥3500
高校生以下無料
Player
福本純也 —— ピアノ
Mitch Sato —— ギター
◎チケット取扱所
ポットホール
◎お問い合わせ
04996-9-5959
080-1272-0369